

2023 年度

都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議

日時：2023 年 11 月 17 日（金）13：00～16：30

開催方法：WEB 開催

場所：熊本県看護協会

参加者：木村浩美、看護協会（竹熊、永野）

<内容>

情報提供：①訪問看護・看多機の動向と看護協会の取り組み

・訪問看護事業所数 13866（従事者看護師約 6 万）

更なる従事者の増加に取り組む。

・看多機は 952 事業所（熊本県＝13 ヲ所）

一カ所もない市町村が多数ある。

第 9 期介護保険事業計画の在宅サービスの充実に明記されている。

②訪問看護総合支援センターの設置プロセスと事業展開

・現在 19 ヲ所、機能と同等 11 ヲ所、ない 17 ヲ所。

・市町村の状況や条例で定められる。

事例報告 ①沖縄県看護協会 訪問看護総合支援センターの設置プロセス

②富山県看護協会 訪問看護総合支援センターにおける訪問看護の  
質向上に向けた教育・研修体制整備

③愛知県看護協会 訪問看護ステーション第三者評価の取り組み

④福井県看護協会 看多機の周知促進と事業所間のネットワーク  
構築について～事業所数 18 ヲ所

看護協会に「看多機事業推進部会の設置」をし、福井県内の  
看多機ネットワークの構築を行った。

G ワーク（富山県、岐阜県、岡山県、徳島県、沖縄県、熊本県）

「看多機の設置推進・人材確保にむけて」

看多機の設置把握と支援としているのは、沖縄県のみ。

他の件は、設置把握のみで支援は、看護協会も訪問看護連絡協議会も行っていない。

今後に向けては、人材不足確保に向けてはナースセンターが協力し、介護職の教育に関しては、連絡協議会と看護協会が支援する体制を構築するなどの意見が出た。

熊本県は、熊本市には 8 ヲ所あり各区にも所在する。県内全体に有料高齢者施設等が多数あり、看多機が必要性と自治体が思っていないのかもしれない。